



あさかわ まちづくり ニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会
令和2年10月1日 第34号 委員長・山崎智功 編集・北條昭吾

予想より大規模修理に！ブランド薬師の屋根修理ほぼ完了



ブランド薬師（八瀬神社）の屋根からの雨漏りで床板などが腐食、対策として屋根改修工事を8月から本格的に行ってきましたが9月16日（水）に屋根の銅版と岩のコーキング工事を行い完成しました。

屋根の改修工事は屋根と岩との境を流れる雨の流路に生えた木や土砂を取り除き8月20日にはモルタルで流路をつくり、21日は屋根をはがす工事に入りました。

岩側の屋根を覆うトタン板を剥がし撤去、その下の野地板も剥いで垂木なども一部交換、岩に面したトタン板のかわりに、30段の銅版に張り替え、銅版と岩の間を埋めるコーキング工事で完成しました。

長野ケーブルテレビは工事の様子を8月21日に取材、8月25日（火）午後6時、7時、8時、9時のINCニュースで放送しました。

9月14日「浅川ダム・フジバカ苑」にアサギマダラ3匹初飛来！



9月14日（月）快晴の「浅川ダム・アサギマダラ苑」に待望のアサギマダラ3匹が今年初めて飛来したのを確認しました。

飛来を確認したのは原田孝成浅川住自協活性化推進員で、9月14日午前10時半すぎ、フジバカマは満開で青空・微風の蝶の飛来日和でした。9月15日（火）は10数匹が飛来しました。

9月15日に長野市民新聞が取材、9月17（木）の新聞に掲載されました。長野ケーブルTVは9月17日（木）に取材、9月17

日午後6時から1時間ごとに4回のINCニュースで放送されました。

ハuckleベリーの収穫始める！天候不順で収穫量は昨年並みか！

ボランティア「チームフロンティア・浅川」の有志13人は9月15日（火）ハuckleベリーの収穫と実のへた取りを行った後食品加工業者へ出荷しました。

浅川産のハuckleベリージャムは好評をいただいている事から、今年は苗の植え付け量を増やしました。今年は猛暑・水不足により収穫量は昨年並みになればと期待しています。収穫は今後数回に分けて行い、食品製造業者に持ち込み、浅川産「ハuckleベリー」瓶詰めジャムにして「浅川ダム農産物直売所」で販売予定です。（ゆうわ祭は中止の為、販売なし）

問合せは、原田孝成浅川住自協活性化推進員まで。

水仙・アジサイ等で浅川ダム上流斜面を花いっぱいにご協力を！

浅川花いっぱいの会（代表者・穠澤正夫氏）は昨年引き続き浅川ダム上流部に水仙の球根などを植栽する事にしました。ご協力いただける方は、自宅などにある水仙、アジサイの球根、花木などを下記の日時、場所に持参していただき植栽します。

- 日 時 : 令和2年10月22日（木）・24日（土）の両日。午前9時～12時までの間
- 場 所 : 浅川ダム上流、一之瀬橋西側斜面
- 持ち物 : スコップ、鍬等は準備してあります。
- 連絡先 : 穠澤正夫代表まで 090-4609-7584

「浅川ダムフジバカマ苑」付近の草刈りにボランティア17人が出動！

ループ橋・仙郷大橋下の浅川遊歩道草刈りに16人が出動



ボランティア「チームフロンティア・浅川（会長・竹村美岐雄）」では、8月30日（日）17人が出勤、朝7時から「浅川ダム・フジバカマ苑」入口付近と苑東上段の草刈りを行いました・

また9月13日（日）は16人が参加してループ橋の仙郷大橋下から南浅川合流点付近の浅川沿いの遊歩道の草刈りを行いました。



「浅川ダム・フジバカマ苑」ではお盆過ぎにはフジバカマの花が咲き始め、9月上旬からアサギマダラが飛来する予想で、見物客が訪れる前に付近の草刈りをしたものです。

八櫛神社表参道入り口に「石造・十三仏めぐり」看板設置

裏参道入り口には「石造・馬頭観音」の看板設置

「チームフロンティア・浅川」では八櫛神社（ブランド薬師）参道の十三仏の個々の看板を昨年設置しました。8月26日（水）表参道入り口に「石造・十三仏巡り」総合看板設置しました。



また数日後には裏参道入り口に「石造・馬頭観音」の看板が設置されました。

この看板の製作費は浅川地区住自協と市まちづくり計画助成金を使って看板を制作しました。看板は縦80cm、横120cmの大きさです。文久元年（1861）に新しくつくられ、薬山全体に「十三仏巡り」として巡礼道がつくられた経緯が書かれ、十三仏個々の詳細な説明がされています。



2カ所の看板は相原文哉さんに監修してもらいました。

看板設置中、通りかかった浅川ノルディックウォーキングの方々から応援の声を頂きました。

浅川地区第2次まちづくり計画策定委員会で議論進む

令和3年度から始まる「浅川地区まちづくり計画」第3回策定委員会は8月28日（金）策定委員19人が出席して開催されました。



策定委員会では7月1日に開催された小委員会の意見を事務局が取りまとめた「施作分野別計画」を徳武和夫事務局長から説明を受け討議されました。

【地域づくり・環境分野】の重点施作では、◎「ブランド薬師（八櫛神社）の補修の検討、浅川ダム周辺の植栽による公園化等、ダム周辺一帯の整備促進」 ◎「希少種ゴマシジミや浅川ビオトープ、真光寺地区浅川河川敷でのホタルの保護育成」が新規に設けられた。新規・項目統合・修正など策定委員から意見が出され、研究課題など再度検討し直しをすることとなりました。次回策定委員会は9月30日（水）に開催します。

草刈りしたばかりの真光寺公民館南の斜面にゴミ6袋を不法投棄！

浅川真光寺公民館南の斜面に6袋のゴミ袋が不法投棄されていました。8月19日（水）警察から4人が駆けつけ捜査が行われました。



不法投棄されたゴミは長野市のプラゴミ袋2袋とビニール袋6袋の計8袋。不法投棄されたゴミはイルミネーションの部品や箱などです。警察ではゴミの内容を調べたが、盗品か不法投棄か不明との事です。

不法投棄された斜面は、8月9日（日）に「チームフロンティア・浅川」の14人が草刈りをしました。8月12日頃に不法投棄のゴミを見ている人がいることから8月9日以降、12日までの数日間に捨てられたもようです。8月9日の草刈りでは道路から投げられたと思われるアルミ缶・瓶・ペットボトルなどゴミ袋1袋が回収されています。地元の真光寺区では不法投棄防止看板を近く設置するとの事です。